

倉掛新聞

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛一丁目
会長／倉橋一郎

〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛婦人会
倉掛少年団
倉掛分団第3

力作に熱い視線

第2回倉掛文化祭

第二回倉掛文化祭（倉掛自治連合会主催）が十二月十一日、市民活動センターを会場に開かれ、作品展示や団体活動の発表などで賑わった。

「住民交流に最適」

今回は絵画や書道・彫刻など個人作品が約70点。消防団や少年団、同好会など地元の十団体も約80点をパネル等に展示して日頃の活動を紹介した。



地域を知り、新たな価値の発見につながるという声が多かった倉掛文化祭

《個人出品》

※敬称略

- 山岡八重子 8 組 俳句
- 若林恵美子 2 組 彫刻
- 渡辺 公恵 15-1組 水彩画②
- 柳本 康江 6 組 書②
- 梶谷美奈子 18-3組 絵画・手工芸
- 丸山 節子 18-1組 洋裁・手芸
- 朝原 久子 17 組 絵手紙・習字
- 倉橋 俊彦 6 組 水彩画②
- 山岡 邦夫 7 組 俳句・彫刻
- 山岡 千寿 7 組 書
- 川相 益一 8 組 木彫レリーフ
- 川相 裕子 8 組 陶芸・珍品
- 瀬川 秋子 18-1組 俳句
- 河合 典子 15-1組 フラワーアレンジ
- 藤原 昭治 13-2組 盆栽・珍品
- 渡辺 元子 4 組 生花・アートフラワー
- 山岡 淑子 4 組 手描き友禅②
- 西山 英子 13-1組 ちりめん細工②
- 塚村 克美 15-1組 木彫②
- 浜田 晃 18-1組 油絵・登山具
- 遠藤 生三 8 組 彫刻・盆栽
- 竹田 京子 12-2組 かな習字
- 川相 豊 14 組 写真②
- 渡辺ヤチエ 15-2組 陶芸②
- 小林 和幸 13-1組 彫刻②
- 山本 君枝 13-1組 押し花②
- 坂本 保男 13-3組 飾り盆②
- 渡辺 研一 4 組 スライド写真集
- 佐藤由美子 5-1組 パッチワーク②
- 實森 澄子 5-2組 パッチワーク
- 宮本 文子 3 組 手編みニット
- 山岡 朗子 7 組 パッチワーク②
- 田原 益江 13-1組 珍品②
- 田原耕太郎 13-1組 珍品②
- 大坪 久子 2 組 生花・人形
- 広井富貴子 14 組 リメイク②
- 藤井 純子 18-2組 リメイク
- 西村 亮子 2 組 リメイク
- 吉川 朗 17 組 珍品

オープンの日午前10時には多くの地区民が会場を訪れ、数々の展示品を鑑賞。古い時代の生活には欠かせなかった炭火こたつの前では足を止め「懐かしいですね」と、連れのの人たちと談笑していた。

婦人会がコーヒーや柚子茶を、地元有志が汁粉の無料サービスを行い、訪れる人たちを和ませた。井原市社会福祉協議会のトントン！とーとバッグPRパネルも置かれ、募金に協力する人の姿も。自治連合会役

井原公民館球技大会 男女共に準優勝



選手の融和が好成績につながっている倉掛チーム

員が持ち込んだ古い重荷用自転車には「まだこのような自転車があったのか」と

写真に収める人もいた。作品は自治会のホームページに掲載した。

井原公民館主催の地区対抗ソフトボール大会が十一月六日、前日の雨で一部ぬかるんだ井原小学校グラウ

月六日、前日の雨で一部ぬかるんだ井原小学校グラウ



初戦の7回裏にサヨナラヒットを放つ西山津好選手

4人がホールインワン

三世代グラウンドゴルフ

交流会が十一月二十七日、郷社境内で開かれ、少年団やサロンあすはの関係者四十二人が参加した。開会にあたって育成会の

村上会長とサロンあすはの妹尾会長が「頑張って楽しみましょう」などと挨拶。三世代で編成した各組の参加者らは8ホールに分かれて同時スタートした。境内には枯れ葉やどんぐりが大量に落ちて障害となり、打球が思うように転ばず悪戦苦闘の連続。結果、サロンあすはの部は岡本哲二さん、少年団の部は6年吉岡将庸君が優勝。育成会の的場卓子さんと川相順子さん、サロンの渡辺進さんと山岡由紀恵さんがホールインワンを記録した。

「火の用心」

少年団夜警活動

全国火災予防運動初日の十一月九日、倉掛少年団夜警活動の出発式が郷社で行われ、少年団や自治連合会関係者らが出席した。冒頭、育成会の村上会長が「きょうから三日間、夜

ンドで開かれた。倉掛の一回戦の相手は新町。5回と6回に各2点を奪われリードを許すも、最終7回裏に各選手が粘って出塁。4番西山津好選手の痛烈な長打で6対5の逆転サヨナラ勝ちを収めた。続く向町との準決勝も12対11の逆転勝利。士気は上り、

夏目との決勝戦に燃えたがあいにくの雨。規定によるジャンケン決着で準優勝が決まった。一方、女子バレーボールの試合に臨んだ倉掛チームは、今年も攻守の連携プレーが安定。順調に勝ち上がり、四年連続準優勝と健闘した。

ライブ&ゲーム

サロンあすはクリスマス会



倉橋一郎さん(左)と藤代直人さん(右)のライブ＝十二月四日



開会挨拶をするサロンの妹尾代表

サロンあすはのクリスマス会が十二月四日、つどえに三十八人の会員を集めて開かれた。

I部はアマチュア音楽家の倉橋一郎さん(倉掛)と藤代直人さん(猪原)によるライブ。二人は服部良一作曲の「蘇州夜曲」「胸の振子」といった懐かしい曲を織り交せて参加者を喜ばせた。八曲目の唱歌「故郷」＝大正三年＝を全員で

歌ってフィナーレ。



II部はお楽しみビンゴゲーム。今回も景品はすべて地元から提供されたもの。カードがビンゴになった順番に、サンタクロースに扮した中島知子さんからプレゼントが渡された。

数字が発表されるたびに一喜一憂＝ビンゴゲーム



2011年最後の少年団行事となるクリスマス会が12月4日に井原公民館で行われ、幼稚園児や小学生ら約70人が参加した。

少年団クリスマス会

開会にあたって育成会の村上会長が「最後までしっかり楽しんで下さい」と挨拶し、キャンドルサービスで雰囲気盛り上げた。



会場が毎年、爆笑に包まれる育成会の出し物

出し物に工夫

みこし繰り出す

少年団や消防関係者

井原町 原まつり 井鬼ま



奇祭で知られる井原町鬼まつりが十月二十三日に執り行われ、倉掛少年団みこしや第3部消防団千歳楽が倉掛地内を練り歩いた。少年団関係者約八十人は午前八時三十分からの道中

井原小学校の倉田教頭は来賓挨拶で、子供の頃のさやかなクリスマス会の体験談を織り交ぜ「感謝の気持ちをもち楽しんで欲しい」と皆に伝えた。育成会の派手なパフォーマンスに続いて一、四班の

団員が「ビンゴゲーム」や「宝探し」など、それぞれ趣向を凝らした出し物で皆を楽しませた。休憩タイムには参加者全員へケーキや飲み物がプレゼントされ、笑顔の絶えないひとときを過ごした。

倉掛ほっと情報



■秋季大祭の区当番は倉掛3～4組
今年の郷社秋季大祭の区当番は倉掛3～4組(大当番は3組佐藤一三さん・当番祭は同組新谷雅司さん宅)。9月17日に最初の打ち合せ会を行い10月9日、大鳥居へ注連縄を奉納。翌週15日は宮上り(写真)、22日の神楽殿設営を経て大祭当日を迎え、備中神楽を取り仕切った。

非常用持出し袋を幹旋

井原市婦人会

東日本大震災の教訓をふまえ、井原市婦人協議会では非常用持出し袋を幹旋、注文を受け付けている。袋には非常食・飲料水・衣類・懐中電灯・携帯ラジ

オなどを入れておく。

●非常用持出し袋Aタイプ 400×405×70 価格3230円

●大型リュックBタイプ 450×355×200 価格5100円

(申込は各支部役員へ)